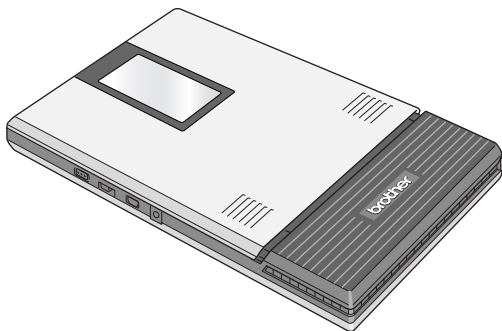
MPRINT

ソフトウェアガイド

MW-260

モバイルプリンタ

● ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
● 本書はお読みになったあとも大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるようにしてください。

目次

1 動作環境

本機は、Windows® PC、Pocket PC（Pocket PC 搭載 PDA）、Windows® Mobile™ 搭載携帯電話のデータを印刷することができます。

Windows® PC

本機は、以下の Windows® PC で使用できます。

■ Windows® PC 動作環境*

CPU	Pentium 266MHz 以上推奨
OS	Microsoft® Windows® 2000 Professional/ Windows®XP/Windows® Vista プレインストールモデル
インターフェース	USB Ver1.1 以降 Bluetooth Ver.1.1 以降 （シリアルポートプロファイル）
メモリ	64MB 以上推奨
HDD	70MB 以上の空き容量

●各 OS の携奨以上の CPU、メモリが必要です。

＊動作確認済みのBluetooth接続機器については弊社ホームページをご覧ください。
http://www.brother.co.jp/product/mwprinter/

Windows® PC のデータを印刷する→ P6 参照

Pocket PC（Pocket PC 搭載 PDA）

本機は、以下の Pocket PC で使用できます。

■ Pocket PC 動作環境＊

CPU	ARM 系
OS	Microsoft® Pocket PC 2003 Microsoft® Pocket PC 2003 SE Microsoft® Windows Mobile® 5.0
インターフェース	USB Ver1.1 以降 Bluetooth Ver1.1 以降 （シリアルポートプロファイル） IrDA（赤外線）Ver.1.3 準拠

●ソフトウェアをインストールする際に、Pocket PC と連携可能な Windows® PC が必要です。

＊動作確認済みの Pocket PC は、弊社ホームページ http://www.brother.co.jp/product/mwprinter/ で確認してください。

Pocket PC のデータを印刷→ P22 参照

2 Bluetooth 通信を利用する

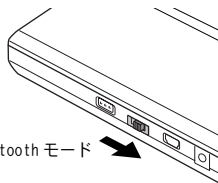
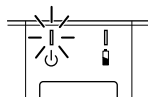
■ **Bluetooth で印刷する場合の注意事項**

・ MW-260 プリンタドライバをインストールする前に、Windows® PC に Bluetooth 接続ソフトウェアをインストールしてください。

● Bluetooth デバイスの詳しい操作については、パソコンや Bluetooth アダプタ、Bluetooth 管理ソフトウェアなどのデバイスの取扱説明書を参照してください。

Bluetooth 通信を確立する

本機と Windows® PC や PDA が Bluetooth で通信するための、基本的な設定の手順を説明します。詳細は Bluetooth デバイスの取扱説明書を参照してください。

1 インターフェース切替スイッチを「Bluetooth」にします。

→ モード表示ランプが青色に点灯します。

2 Windows® PC または PDA で Bluetooth 接続ソフトウェアを実行します。

3 Bluetooth 接続ソフトウェアで Bluetooth デバイスを検索します。

→「MW-260xxxx」が検出されます。(「xxxx」はシリアルナンバーの下 4 桁です。)

4 検索された Bluetooth デバイスの一覧から本機を選択して、接続を確立します。

→ Windows® PC または PDA を本機に初めて接続するときは、「PIN コード」(または「パスワード」)の入力を要求されます。

● Bluetooth デバイスによっては、2 度目以降も接続時に「PIN コード」の入力を要求されることがあります。

5「PIN コード」(または「パスワード」)を入力します。(工場出荷時は、本機のシリアルナンバーの下 4 桁に設定されています。)

→ Bluetooth 接続ソフトウェアに本機が接続済みとして登録されます。

6 Bluetooth 接続ソフトウェアで本機との接続方法として「シリアルポート」を選択します。

● COM ポート番号が表示されたらメモをとってください。(パソコンや Pocket PC の種類によっては、印刷時に COM ポート番号が必要です。)

3 Windows® PC のデータを印刷する

本機で、Windows® PC のデータを印刷するためには、Windows® PC にソフトウェアをインストールします。

ソフトウェアをインストールする

●画面の指示があるまで、本機と Windows® PC を接続しないでください。

1 付属の CD-ROM を Windows® PC にセットします。

→ プログラムが自動的に起動し、［Brother モバイル印刷ソフトウェア］画面が表示されます。
→ プログラムが自動的に起動しない場合は、［マイコンピュータ］の中にある をダブルクリックします。

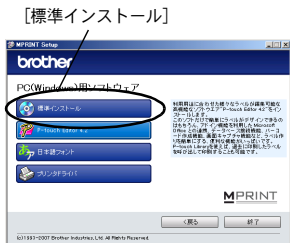
2 ［▶ PC（Windows）用ソフトウェア］ボタンをクリックします。

→ インストールする項目を選択する画面が表示されます。

［▶ PC（Windows）用ソフトウェア］

3 **インストールする項目を選択します。**

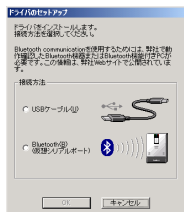
通常は［標準インストール］を選択します

→ P-touch Editor 4.2 のインストールが始まります。

■インストールされるソフトウェア一覧

ソフトウェア	内容
P-touch Editor 4.2	P-touch Editor 4.2
	P-touch Library 2.0
	P-touch Transfer Manager 2.0
	P-touch Printer Setting
	P-touch Editor 4.2 Add-Ins Utility
日本語フォント	日本語のフォント
プリンタドライバ	プリンタドライバ（とドライバのユーティリティ）

標準インストールでは、P-touch Editor 4.2、日本語フォント、プリンタドライバの順に全てインストールを行います。以降は画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

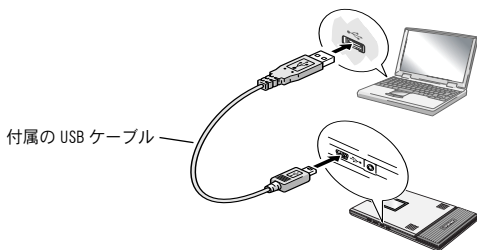
4 プリンタドライバのインストールを行います。

プリンタドライバは、お使いの OS によってインストール方法が異なります。
「USB ケーブル」または「Bluetooth」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

USB ケーブルの場合

- Windows 2000 Professional の場合→ P9
- Windows XP の場合→ P10
- Windows Vista の場合→ P11

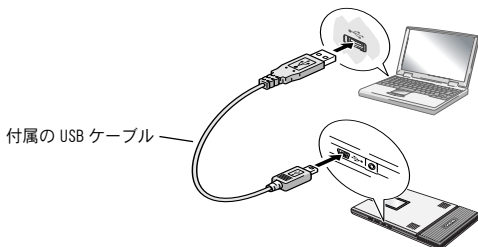
Bluetooth の場合→ P13

Windows® 2000 Professional（USB ケーブル）の場合

5 パソコン画面に「Brother MW-260 を接続し、電源を入れてください。」と表示されたら、付属の USB ケーブルで本機と Windows® PC を接続し、本機の電源を入れます。

→ プリンタドライバがインストールされます。

→ P14「印刷するには」

Windows® XP（USB ケーブル）の場合

5 パソコン画面に「Brother MW-260 を接続し、電源を入れてください。」と表示されたら、付属の USB ケーブルで本機と Windows® PC を接続し、本機の電源を入れます。

→ プラグ＆プレイが始まり、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。

● お使いの環境によっては、時間がかかる場合があります。

Windows® Vista の場合

5 パソコン画面に「Brother MW-260 を接続し、電源を入れてください。」と表示されたら、付属の USB ケーブルで本機と Windows® PC を接続し、本機の電源を入れます。

→ プラグ＆プレイが始まり、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。

● お使いの環境によっては、時間がかかる場合があります。

6 [インストール] ボタンをクリックします。

以降は画面の指示に従ってインストール作業を終了させます。

→ P14「印刷するには」

Bluetooth の場合

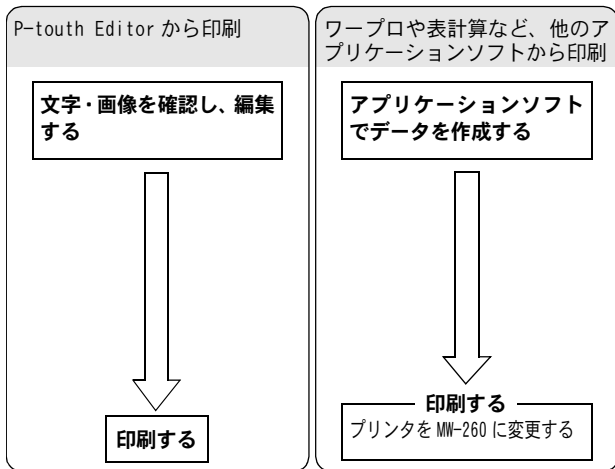
7 [インストール] をチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。

→ プリンタドライバのインストールを開始します。

8 Bluetooth 通信で使用する COM ポート番号を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

→ 画面の指示に従ってインストール作業を終了させます。(「COM ポート番号」については P5 を参照)
詳細はお使いの Bluetooth デバイスの取扱説明書を参照してください。

印刷するには

本機は、以下の 2 つの方法で印刷できます。

P-touch Editor を起動する

1 P-touch Editor を起動するには、[スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 4.2] をクリックします。

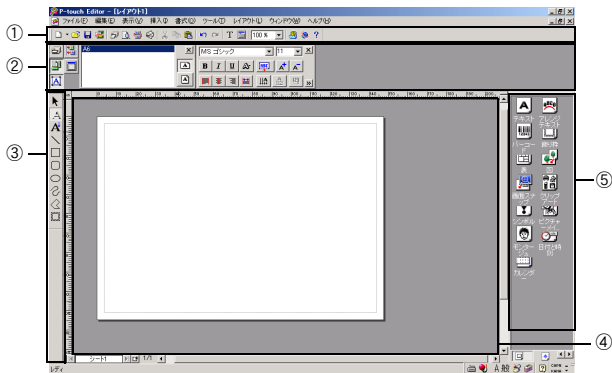
● デスクトップ上のショートカットをダブルクリックしたり、クイック起動バーにあるショートカットをクリックすることにより、P-touch Editor を起動することもできます。(ショートカットをインストール時に作成した場合のみ)

→ P-touch Editor が起動すると、動作選択ダイアログボックスが表示されます。

2 動作選択ダイアログボックスで行いたい動作を選択し、[OK] をクリックします。

● P-touch Editor が起動したときの動作設定については、[ツール] - [オプション] の [全般] ページにある " 動作 " ボックスで " 動作選択ダイアログ表示 " を指定してください。

P-touch Editor 4.2 を使用する

P-touch Editor 4.2 を起動すると下記の編集画面が表示されます。

①標準ツールバー
②プロパティドック
③描画ツールバー
④レイアウトウィンドウ
⑤オブジェクトドック

P-touch Editor 4.2 の画面構成と各部の機能

①標準ツールバー
よく使う機能のショートカットアイコンを表示します。[表示]-[ツールバー] から表示 / 非表示を選ぶことが可能です。

②プロパティドック
印刷プロパティ、ページプロパティ、テキストプロパティ、レイアウトプロパティ、データベースプロパティがあります。よく使う設定項目を機能ごとにドックという形で表示します。このエリアには画面幅に合わせた数までドックが表示できます。表示可能数を越えてこのプロパティドックに表示させようとすると、先に選択されたプロパティから非表示に切り替わっていきます。左端のアイコンによる凹凸で現在表示されているプロパティが分かります。

■印刷プロパティ

印刷に関する設定、及び印刷を実行します。

■ページプロパティ

用紙サイズ、向きを設定します。

■テキストプロパティ

選択状態のテキスト、及び今後作成されるテキストに対するフォントの種類、サイズ、スタイル、文字色、などの設定を行います。

■レイアウトプロパティ

選択状態のオブジェクトの配置、伸縮、移動、回転、グループ化 / 解除の設定を行います。全てのコントロールは、レイアウトに選択オブジェクトが存在する場合に有効になります。

■データベースプロパティ

データベースファイルの切り替え、レコード移動、並べ替え、検索、マージフィールドの変更、レコードビュー / フォームビュー表示の切り替えを行います。

③描画ツールバー
よく使う描画ツールのショートカットアイコンを表示します。オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などの機能があります。

④レイアウトウィンドウ
編集画面です。完成イメージに近い形で表示しますが、計算値で導き出すバーコードなど、実際の印刷結果と異なる場合がありますので、より印刷結果に近いイメージは、メニューから［ファイル］-［印刷プレビュー］を選択し、プレビュー表示機能をご利用ください。画面は1頁（1枚）単位でしか表示できませんので連続した複数のページを編集したい場合には、左下（横スクロールバーの左側）のアイコンからシートを追加してください。

⑤オブジェクトドック
各オブジェクトを簡単に挿入するためのショートカットアイコンです。アイコンをクリックすると各オブジェクトの設定項目画面が表示されます。例えば、バーコードを選択すると、バーコードの種類、中に格納する値、そのバーコードに付随する設定項目をタブ切り替え画面で表示されますので、必要項目の記入を行い、「OK」ボタンを押します。アイコン上でクリックしたままマウスを移動させ、ドラッグ・アンド・ドロップで指定位置にオブジェクトを貼り付けることも可能です。

● オブジェクトの中の「Screen Capture」機能は、画面に表示された内容を切り取って画像オブジェクトとして取り込むことができます。Web やメールの内容をそのまま切り取って印刷することも可能です。

データベースウィンドウ

データベースファイルもしくはラベルリストを開くと表示されます。アドイン起動時、ラベルリストに登録設定時は自動的にラベルリストが表示されます。ラベルプリンタから決まったフォーマットのラベルを作成するのに便利です。

● [ファイル]-[データベース]-[接続]でエクセルなどのデータをデータベースとして利用できます。詳しくは、ヘルプをご参照ください。

他のアプリケーションソフトから印刷する

ワープロや表計算など他のアプリケーションソフトから、本機をプリンタに設定して印刷することができます。

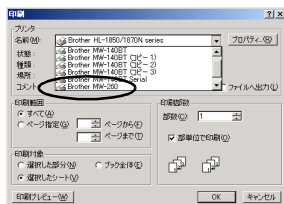
●最新プリンタドライバの情報は、弊社ホームページ http://www.brother.co.jp/product/mwprinter/ で確認してください。

プリンタを「MW-260」に設定して印刷する

Excel 2000 の操作を例に説明します。

1 Excel 2000 でデータを作成します。

2 ［ファイル］メニュー→［印刷］を選択します。

3 「プリンタ」名の中から「Brother MW-260」を選択します。

4 ［OK］ボタンをクリックします。

→ データが本機に送信され、印刷が実行されます。

●印刷するデータを用紙のサイズに合わせて調整してください。

ソフトウェアを削除する

本機を使用しなくなった場合は、P-touch Editor 4.2 とプリンタドライバを削除（アンインストール）します。

プリンタドライバの削除（アンインストール）

1 [スタート] メニュー→ [設定] → [プリンタと FAX] を選択します。

→ [プリンタ] ウインドウが表示されます。

2 [ファイル] メニューの [サーバーのプロパティ] を選択します。

→ [プリントサーバーのプロパティ] が表示されます。

3 [ドライバ] タブを選び、[Brother MW-260] をクリックして反転させます。

4 [削除] ボタンを押してください。

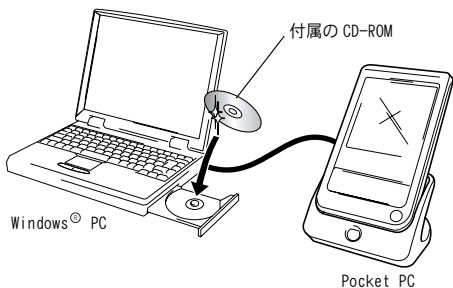
→ プリンタドライバが削除されます。

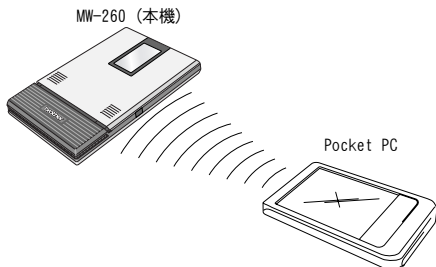
●プリンター覧のアイコンを削除しただけでは、プリンタドライバは削除されません。

4 Pocket PC のデータを印刷する

本機で、Pocket PC（Pocket PC 搭載 PDA）のデータを印刷するためには、Windows® PC を使って Pocket PC にソフトウェアをインストールします。

●Pocket PC と Windows® PC を接続する方法や ActiveSync®、Bluetooth については、Pocket PC の取扱説明書を参照してください。

■ Pocket PC にソフトウェアをインストールする

■ Bluetooth で Pocket PC に接続する／印刷する

（→ P4 参照）

ブラザーモバイル印刷ソフトウェアをインストールする

1 付属の CD-ROM を Windows® PC にセットします。

→ プログラムが自動的に起動し、[Brother モバイル印刷ソフトウェア] 画面が表示されます。

→ プログラムが自動的に起動しない場合は、[マイコンピュータ] の [CD ドライブ] を選択し、[setup.exe] ファイルをダブルクリックします。

2 [▶ Pocket PC 用モバイル印刷ソフトウェア] ボタンをクリックします。

[▶ Pocket PC 用モバイル印刷ソフトウェア]

→ [Pocket PC Setup] 画面が表示されます。

3 お使いの OS によって、どれかのボタンをクリックします。

→ [InstallShield ウィザード] が起動します。

以降は、画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

■インストールされるソフトウェア一覧

ソフトウェア	内容
共通モジュール (MPrint ユーティリティが同時にインストールされます。)	ソフトの基本部分です。(本機の設定内容は変更できます。)
メモの印刷	保存してある「メモ」を印刷します。
スケジュールの印刷	「予定表」に保存してある予定を印刷します。
仕事の印刷	「仕事」に保存してある仕事や用事を印刷します。
連絡先の印刷	「連絡先」に保存してある名前や住所、電話番号などを印刷します。
クリップボードの印刷	クリップボードに記憶された画像や文字を印刷します。
画面キャプチャの印刷	Pocket PC に表示してある画面をそのまま印刷します。
画像ファイルの印刷	保存してある画像ファイルを印刷します。
メールの印刷	保存してあるメールを印刷します。
ヘルプファイル	Pocket PC の画面上で操作ガイドを見ることができます。

印刷する

本機は 8 種類の印刷ができます。

1 [プログラム] 画面の MPrint をタップすると、右側のようなメニュー画面が表示されます。

■各印刷方法の参照先

メモの印刷	メモの印刷→ P26
スケジュールの印刷	スケジュールの印刷→ P31
仕事の印刷	仕事の印刷→ P34
連絡先の印刷	連絡先の印刷→ P35
クリップボードの印刷	クリップボードの印刷→ P35
画面キャプチャの印刷	画面キャプチャの印刷→ P36
画像ファイルの印刷	画像ファイルの印刷→ P38
メールの印刷	メールの印刷→ P39
MPrintユーティリティ	MPrint ユーティリティ→ P40

印刷手順

はじめに「メモの印刷」の手順を説明します。基本的な印刷の手順を確認してください。

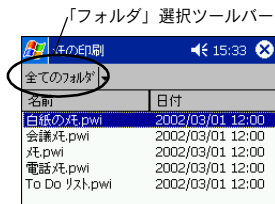
メモの印刷

保存してある「メモ」を印刷します。

1 MPrint メニューの メモの印刷 をタップします。

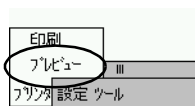
→［メモの印刷］画面に、メモの一覧が表示されます。

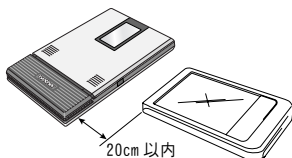
2 印刷するメモをタップします。
選択できるメモは１つのみです。

→ タップしたメモが反転します。

「フォルダ」選択ツールバー

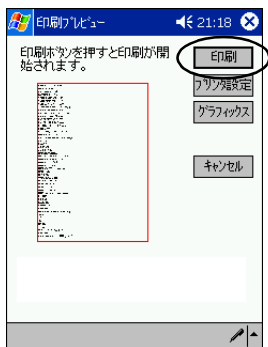
●「フォルダ」選択ツールバーをタップすると、あらかじめ分類してあるフォルダごとにメモを表示させることができます。

3［プリンタ］メニューの［プレビュー］をタップします。

→［印刷プレビュー］画面が表示されます。

●［ 印刷 ］をタップすると、［ 印刷プレビュー ］を表示せずに印刷を実行できます。

4 本機と Pocket PC の IrDA 赤外線ポートを向かい合わせにして、20 cm以内に近づけます。

- 本機の電源が入っていることを確認してください。
- 本機の IrDA 赤外線ポートは、右側中央部にあります。
- Bluetooth で通話する場合は、4 の項目は必要ありません。

5 [印刷] ボタンをタップします。

→ Pocket PC が本機を検索した後、印刷が実行されます。

- 「プリンタ設定」で設定した用紙サイズによって、印刷されるレイアウトが異なります。
- [印刷プレビュー] 画面は、印刷の仕上がりイメージを確認するためのものです。文字の確認はできません。
- Bluetooth 通信を使用するときは、ポートを設定してください。（→ P28 参照）

高度な設定

印刷に関する詳細な設定ができます。

■プリンタ設定

1 ［印刷プレビュー］画面で、［プリンタ設定］ボタンをタップします。

→［プリンタ設定］画面が表示されます。

2 以下の項目を設定します。

- プリンタ名：MW-260（本機）MW-100／MW-120／MW-140BT
- ポート＊：IrDA(赤外線ポート)／USB／FILE／COM1／COM2...COM9
- 用紙サイズ：A6 本機にセットしたペーパーカセットに合わせて設定します。
- 印刷方向：縦／横
- 印刷モード：通常／一括
- 印刷部数：1～50／部単位で印刷

＊ポートは、Bluetooth 接続を確立した COM ポート番号に合わせて設定してください。（詳細は P4 参照）

3 ok をタップします。

→ プリンタの各項目が設定されます。

■グラフィック処理設定

1 [印刷プレビュー] 画面で、[グラフィックス] ボタンをタップします。

→ [グラフィック処理設定] 画面が表示されます。

2 以下の項目を設定します。

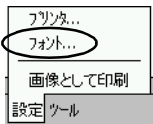
- ● ハーフトーン：ディザリング／誤差拡散／なし
- ● 画像処理：等倍印刷／用紙に合わせる

3 ok をタップします。

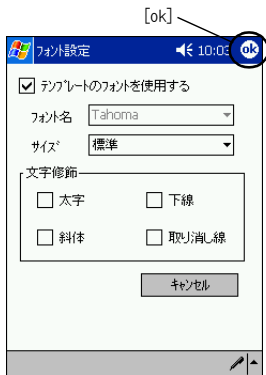
→ グラフィック処理の各項目が設定されます。

■文字の書式設定

印刷するときの文字のフォントやサイズなどが変更できます。

1 [メモの印刷] 画面で、[設定] メニューの [フォント] をタップします。

→ [フォント設定] 画面が表示されます。

2 以下の書式を設定します。

- テンプレートのフォントを使用する
  テンプレートのフォントを使用しないときは、左側のボックスをタップし、チェックマークを外します。
- フォント名：
  MS P ゴシック／MS ゴシック／Tahoma／Courier New
- サイズ：
  大／やや大／標準／やや小／小
- 文字装飾：
  太字／下線／斜体／取り消し線

3 ok をタップします。

→ 文字の書式が設定されます。

スケジュールの印刷

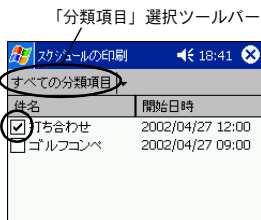
「予定表」に保存してある予定を印刷します。

1 MPrint メニューの スケジュールの印刷 をタップします。

→ ［スケジュールの印刷］画面に、予定の一覧が表示されます。

2 印刷する予定の左側のボックスをタップします。

複数の予定が選択できます。

→ チェックマークが付きます。

- ●印刷の対象とする期間を指定できます。（→ P33「日付を指定して印刷する」）
- ●「分類項目」選択ツールバーをタップすると、あらかじめ分類してある項目ごとに予定を表示させることができます。

3 ［プリンタ］メニューの［プレビュー］をタップします。

これ以降の操作は、「メモの印刷」（→ P26）と同じです。

■テンプレートの設定

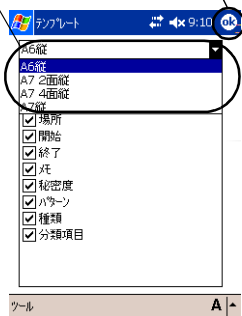
印刷するレイアウトを選択できます。

1 [スケジュールの印刷]画面で、[設定]メニューの［テンプレート］をタップします。

→［テンプレート］画面が表示されます。

2 使用するテンプレートを選択します。

3 ok をタップします。

→ 選択したテンプレートに設定されます。

テンプレート

A6 縦

■日付を指定して印刷する

印刷の対象となる期間を指定できます。

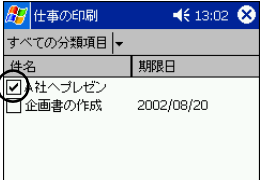
1 [スケジュールの印刷] 画面で、[設定] メニューの [日付] をタップします。

→ [日付] 画面が表示されます。

2 日付の設定を変更します。

- 対象期間：
  開始日／終了日／すべて
- 日付

3 をタップします。

→ 指定した日付の期間に含まれる予定が [スケジュールの印刷] 画面に表示されます。

仕事の印刷

「仕事」に保存してある仕事や用事を印刷します。

1 MPrint メニューの 仕事の印刷 をタップします。

→［仕事の印刷］画面に、仕事の一覧が表示されます。

2 印刷する仕事の左側のボックスをタップします。

複数の仕事が選択できます。

→ チェックマークが付きます。

●印刷の対象とする期間を指定できます。
（→ P33「日付を指定して印刷する」）
●印刷するレイアウトを選択できます。
（→ P32「テンプレートの設定」）

これ以降の操作は、「メモの印刷」（→ P26）と同じです。

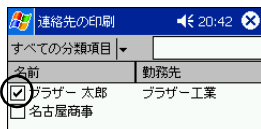
連絡先の印刷

連絡先に保存してある名前や住所、電話番号などを印刷します。

1 MPrint メニューの 連絡先の印刷 をタップします。

→ ［連絡先の印刷］画面に、連絡先の一覧が表示されます。

2 印刷する連絡先の左側のボックスをタップします。

複数の名前が選択できます。

→ チェックマークが付きます。

●印刷するレイアウトを選択できます。
（→ P32「テンプレートの設定」）

これ以降の操作は、「メモの印刷」（→ P26）と同じです。

クリップボードの印刷

クリップボードに保存してある画像や文字を印刷します。

●「クリップボード」とは、「切り取り」や「コピー」をしたときにデータを一時保管しておく場所です。

1 MPrint メニューの クリップボードの印刷 をタップします。

→ ［クリップボードの印刷］画面に、クリップボードに記憶されていた内容が表示されます。

これ以降の操作は、「メモの印刷」（→ P26）と同じです。

画面キャプチャの印刷

Pocket PC に表示してある画面をそのまま印刷します。

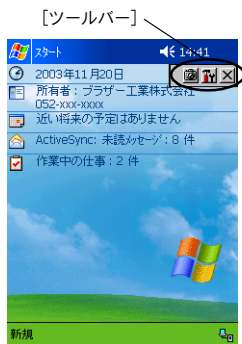
1 MPrint メニューの 画面ｷｬﾌﾟﾁｬの印刷 をタップします。

→ 画面右上に［ツールバー］が表示されます。

2 印刷する画面を表示します。

3 ［ツールバー］のボタンをタップします。

→［印刷プレビュー］画面に、キャプチャした内容が表示されます。

これ以降の操作は、「メモの印刷」（→ P26）と同じです。

■キャプチャ設定

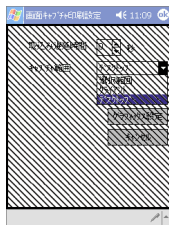
取りこみを開始するまでの時間と、キャプチャする範囲が設定できます。

1 ツールバーの ボタンをタップします。

→［画面キャプチャ印刷設定］画面が表示されます。

2 以下の項目を設定します。

● 取込み遅延時間：
0 ～ 10 秒
ボタンをタップしてから何秒後に画面を取り込むかを設定します。

● キャプチャ範囲：
選択範囲（スタイラスで自由に範囲を選択）／クライアント（右図 の範囲）／デスクトップ（画面全体）

3 をタップします。

→ キャプチャの各項目が設定されます。

画像ファイルの印刷

保存してある画像ファイルを印刷します。BMP、JPEG、PNG のファイル形式に対応しています。

1 MPrint メニューの 画像ファイルの印刷 をタップします。

→［画像ファイルの印刷］画面が表示されます。

2 検索する画像データのファイル形式を選択します。

以下の 5 種類から選択できます。

- 画像ファイル（BMP/JPG/PNG の 3 形式）
- BMP ファイル
- JPEG ファイル（JPG/JPEG）
- PNG ファイル
- すべてのファイル

3 印刷する画像ファイルをタップします。

選択できるファイルは 1 つのみです。

→ タップしたファイルが反転します。

4 ok をタップします。

→ [印刷プレビュー] 画面が表示されます。

これ以降の操作は、「メモの印刷」（→ P26）と同じです。

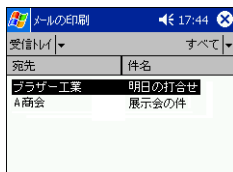
メールの印刷

保存してあるメールを印刷します。

1 MPrint メニューの メールの印刷 をタップします。

→［メールの印刷］画面にメールの一覧が表示されます。

2 印刷するメールをタップします。
選択できるメールは 1 つのみです。

→ タップしたメールが反転します。

●印刷するレイアウトを選択できます。
（→ P32「テンプレートの設定」）

これ以降の操作は、「メモの印刷」（→ P26）と同じです。

5 プリンタの設定を変更する

Pocket PCまたはWindows PCのMW-260ユーティリティ「MPrintユーティリティ」で、本機の以下の設定を変更することができます。

●オートパワーオフ時間
●オートスリープ時間
●オートスリープパワーオフ時間
●省電力
●デバイス名
●PIN コード（パスワード）
●設定を初期値に戻す
（全ての設定値を工場出荷時の値に戻します）

設定を変更する

Windows® PC の場合：

1 ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］を選択し、［プリンタ］をクリックします。

→［プリンタ］ダイアログボックスが表示されます。

2 を右クリックします。

→ ポップアップメニューが表示されます。

3 [プロパティ] を選択します。

→ [プロパティ] 画面が表示されます。

4 [デバイスの設定] の [ユーティリティのプロパティ] をクリックします。

→ [Brother MW-260 ユーティリティ] 画面が表示されます。

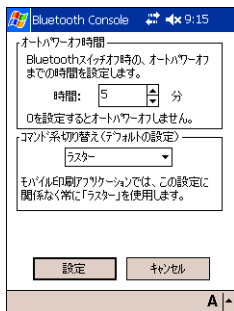
Pocket PC の場合：

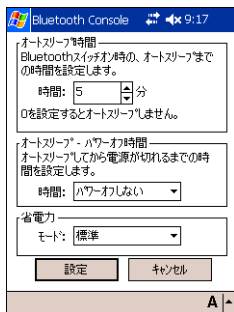
1 [Brother MPrint] 画面の MPrintユーティ をタップします。

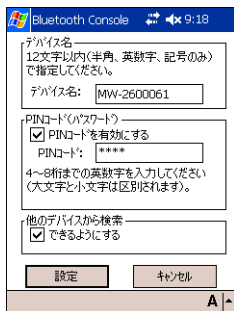
→ [Brother MW-260 ユーティリティ] 画面が表示されます。

設定項目

■一般

[オートパワーオフ時間]
本機の電源が自動的に切れるまでの時間を設定します。
「0」に設定すると、電源は自動的に切れません。
[コマンド系切り替え]
本機の初期印刷コマンドを設定します。
通常は変更する必要はありません。

■ Bluetooth (1)*

[オートスリープ時間]
本機が自動的にスリープモードに入るまでの時間を設定します。
「0」に設定すると、スリープモードに入りません。
[オートスリープパワーオフ時間]
スリープモードの後、本機の電源が自動的に切れるまでの時間を設定します。
[省電力]
省電力モードに設定します。

■ Bluetooth (2)*

[デバイス名]
デバイス名を変更します。
1 から 12 文字の英数字、記号を入力してください。
[PIN コード(パスワード)]
「PIN コード有効」が選択されている場合のみ、4桁~8桁の英数字を入力してください。
[他のデバイスから検索]
他のデバイスからの検索可否を設定します。
誤って見つからなくなった場合は PC から設定してください。

* Bluetoothの設定を変更するときは、Bluetooth スイッチを「オン」に入れてください。

MW-260 ユーティリティを閉じる

1 [OK] ボタンをタップします。

→ [MW-260 ユーティリティ] が閉じます。

6 携帯電話のデータを印刷する

本機は、NTT DoCoMo グループから販売されている 504i/iS シリーズ以降の赤外線送信に対応しています。(2007 年 3 月現在)
特別なインストール操作をしなくても、携帯電話からは以下のデータの印刷ができます。

- ・vNote（メモ）
- ・vCard(アドレス)
- ・vCalendar（スケジュール）
- ・vMessage（メール）
- ・vBookmark（ブックマーク）

●印刷できるデータは、赤外線出力可能なデータのみです。
●携帯電話の画像データは印刷できません。
●デコメールには対応しておりません。

●携帯電話の動作環境、対応機種については、弊社のホームページ (http://www.brother.co.jp) をご確認ください。
●Windows® Mobile™ 搭載の携帯電話は PDA と同様です。Pocket PC 搭載 PDA のページを参照してください。

印刷手順

1 本機の IrDA 赤外線ポートと携帯電話の赤外線ポートを向かい合わせにして、20cm 以内に近づけます。

2 携帯電話のメニュー選択で、赤外線送信を選択します。

●各機種によって操作方法や赤外線ポートの位置が異なりますので、お手持ちの携帯電話の取扱説明書を参照してください。